

第 49 回

日本臨床細胞学会秋期大会

募金趣意書

会 期：2010年11月21日（日）・11月22日（月）

会 場：神戸ポートピアホテル・神戸国際展示場

会 長：覚道 健一（和歌山県立医科大学 人体病理学教室）

プログラム

委 員 長：中村 忍（奈良県立医科大学 総合医療学講座）

副委員長：植田政嗣 ((財)大阪がん予防検診センター 婦人科検診部)
小林忠男（済生会滋賀県病院 臨床検査部病理）

ポスター賞

選考委員長：若狭 研一（大阪市立大学大学院医学研究科 診断病理学（病理部））

組織委員長：赤山 紀昭（赤山産婦人科）

第49回日本臨床細胞学会秋期大会の開催に対する御寄付のお願い

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より多方面に渡りお支え戴きありがとうございます。

さて、来る平成22年11月21日（日）・22日（月）の2日間、神戸市ポートピアホテル、国際展示場において「第49回日本臨床細胞学会秋期大会」の開催をお世話させて戴くことになりました。

ご承知のように日本臨床細胞学会は、昭和37（1962）年に臨床細胞学・細胞診断学の学術研究とその成果の実地臨床への応用を推進する専門学会として設立され、現在会員数が1万人を超え、さらに日本医学会への加盟を認められるほどに発展して参りました。

本学会は、主に癌の早期発見と確定診断を通して、国民の健康を守るために努力して参りました。しかし、我が国における癌死亡は依然として増加の一途をたどっており、その解決は国家的課題であり、本学会の果たすべき役割は重大と言えます。来るべき「第49回日本臨床細胞学会秋期大会」では、癌の早期診断と個性診断を求める社会の要請に応えるため、細胞診専門医教育と専門職としての細胞検査士教育をテーマとして、多くの教育講演、シンポジウム、ワークショップ、国際フォーラムを企画しております。

つきましては本大会の趣旨をお汲み取り戴き、厳しい経済状況のもと誠に恐縮ではございますが、温かいご支援を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

末尾ながら、貴社の益々のご発展をお祈り申し上げます。

謹白

平成21年10月吉日

第49回日本臨床細胞学会秋期大会

会長 覚道 健一（和歌山県立医科大学 人体病理学教室）

プログラム

委員長 中村 忍（奈良県立医科大学 総合医療学講座）

組織委員長 赤山 紀昭（赤山産婦人科）

開催概要

1. 会議の名称： 第49回日本臨床細胞学会秋期大会

2. 開催の期間： 平成22年11月21日（日）・22日（月）

3. 開催の場所： 神戸ポートピアホテル・神戸国際展示場

4. 主催者の名称

会長： 覚道 健一（和歌山県立医科大学 人体病理学教室）

5. 目的

日本臨床細胞学会は、昭和37（1962）年に臨床細胞学・細胞診断学の学術研究とその成果の実地臨床への応用を推進する専門学会として設立されました。以来50年余にわたり、内科、外科、婦人科、耳鼻科、泌尿器科、口腔歯科および病理・病態学を含む幅広い領域にまたがる多くの専門医と実務を担う臨床検査技師（細胞検査士）を擁し、主として癌の早期検診と診断をカバーしてきました。その社会的な役割は、特に「がん検診」の実施手段として顕著であり、子宮頸がん検診、子宮体がん検診、肺がん検診、乳がん検診などに用いられています。また、我が国の細胞診断は、本学会が他学会に先駆けて創り上げた「細胞診断の専門職」の養成・認定制度と精度管理制度によって、世界で最も高い精度を誇っています。

我が国における癌死亡は依然として増加の一途をたどっており、来るべき「第49回日本臨床細胞学会秋期大会」では、癌の基礎研究と臨床的実践とが調和する細胞診断学のあり方を求めて、多くの教育講演、シンポジウム、ワークショップ、国際フォーラムを企画しております。

6. 参加予定人員数： 約2,800名

7. 発表論文数： 約400件

8. 参加費用： 一人12,000円

9. お問い合わせ先

〒641-8509 和歌山市紀三井寺811-1

和歌山県立医科大学 人体病理学教室

覚道 健一

TEL 073-441-0635（教室直通） FAX 073-446-4825

E-mail: kakudo-k@wakayama-med.ac.jp

寄付金募集要項

1. 募金の名称

第49回日本臨床細胞学会秋期大会開催寄付金

2. 募金の目的

第49回日本臨床細胞学会秋期大会開催運営資金の調達

3. 募金目標額

1,000万円

4. 募金の期限

平成22（2010）年 7月末日

5. 寄付金の用途

第49回日本臨床細胞学会秋期大会開催運営費に充当。

6. 寄付金の申込みおよび払込み

寄付金を次の口座へお振り込みください。

銀行名：三井住友銀行 和歌山支店

口座名義：第49回日本臨床細胞学会 秋期大会 会長 覚道健一

口座番号：普通預金「7008996」

7. 寄付者の公表

このたびの第49回日本臨床細胞学会秋期大会に対して寄付金をお寄せ戴いた方々の名称一覧を、「第49回日本臨床細胞学会秋期大会プログラム」に掲載いたします。

8. 会計監査と決算報告

第49回日本臨床細胞学会秋期大会における会計の透明性を確保するため、税理士による外部監査を受けることにしております。また、秋期大会終了後6ヶ月以内に決算報告をいたします。

平成 年 月 日

日本臨床細胞学会
第49回秋期大会 会長 覚道健一 宛

〒_____

住所_____

御芳名_____印

(連絡担当者_____
電話 : _____)

寄付金申込書

このたび、下記のとおり寄付金の申し込みをいたします。

記

寄付金額 金_____円也

[お申込み要領])

1) この申込書は次へお送り下さい。

〒641-8509

和歌山市紀三井寺811-1

和歌山県立医科大学 人体病理学教室

覚道 健一

TEL (073) 441-0635

FAX (073) 446-4825

2) 寄付金は次へお振込みください。

三井住友銀行 和歌山支店

普通預金 「7008996」

第49回日本臨床細胞学会 秋期大会

会長 覚道 健一

第49回日本臨床細胞学会秋期大会委員名簿

会長：覚道 健一

顧問：植木 實、桜井幹己、野田起一郎、野田 定

プログラム委員会

委員長：中村 忍

副委員長：植田政嗣、小林忠男

委員：青木大輔、石井保吉、伊藤 仁、稻山嘉明、井上正樹、岩坂 剛、宇田川康博、

大野英治、加来恒壽、加藤良平、川本雅司、鬼島 宏、越川 卓、小松京子、

是松元子、今野 良、笹川寿之、笹川 基、佐々木寛、佐藤之俊、寒河江悟、

清水道生、白石泰三、竹島信宏、服部 学、馬場雅行、平井康夫、広岡保明、

福永真治、正和信英、水口國雄、村田晋一、本山悌一、横井豊治、横山繁生

井上 健、岩井重寿、 大林千穂、 小笠原利忠、岡部英俊、 小川隆文、春日井務、

片岡秀夫、鴨志田伸吾、川野 潔、 河原邦光、 楠 洋子、 黒川和男、 黒住昌史、

小西 登、斎藤淳子、 佐々木政臣、 清水恵子、 竹中明美、 田路英作、 谷口 武、

辻 求、 辻村 亨、 辻本正彦、 土橋康成、 富田裕彦、 豊田進司、 鳥居良貴、

中泉明彦、中山富雄、 南雲サチ子、布引 治、 野々村昭孝、長谷川和男、廣川満良、

廣田誠一、三上芳喜、 南口早智子、三宅秀一、 棟方 哲、 森 一郎、矢羽田一信、

山本格士、吉村英雄、 若狭研一、 若狭朋子

事務局：尾崎 敬、佐藤小百合、西上圭子、 中峯早苗

組織委員会（和歌山県支部組織委員会）

委員長：赤山紀昭

副委員長：森 一郎

事務局長：谷口恵美子

委員：石水弘子、市川和昭、 一瀬雅夫、 大石博晃、 岡田雄一、尾崎 敬、 鍵弥朋子、

櫻井武雄、寒川月久美、田中真理、 坪田ゆかり、土居淳子、中込奈美、 原 熱、

古川福実、前川觀世子、馬渕義也、 圓井知江、 宮木康夫、宮本一雄、柳川泰彦、

山上裕機、山中 昇、 矢本希夫、 吉田宗人、 吉田 恵、吉増達也

事務局：佐藤小百合、西上圭子

優秀ポスター賞選考委員会

委員長：若狭研一

委員：大澤政彦、大林千穂、片岡秀夫、 上坊敏子、鴨志田伸吾、 黒川和男、黒住昌史、

竹島信宏、竹中明美、田中文彦、 中山富雄、南雲サチ子、 服部 学、廣川満良、

福田利夫、伏見博彰、南口早智子、森 一郎、安川 覚、

事務局：尾崎 敬、西上圭子

[参考]

「第49回日本臨床細胞学会秋期大会」予算案

[収入の部]

項目	単価	数量	単位	金額（税込）
参加者登録費用	12,000	2,800	名	33,600,000
学会補助金	5,100,000	1	式	5,100,000
企業展示小間代金	210,000	30	個	6,300,000
広告掲載費	100,000	20	社	2,000,000
寄付金	100,000	100	社	10,000,000
合計金額				57,000,000

[支出の部]

項目	単価	数量	単位	金額（税込）
会場費		1	式	18,000,000
管理運営費		1	式	15,000,000
機材費		1	式	8,000,000
ポスター・ブローチ制作費		1	式	4,000,000
会議費・交通費		1	式	3,000,000
通信費		1	式	1,000,000
ホームページ運営費		1	式	1,000,000
人件費		1	式	4,000,000
予備費・諸雑費		1	式	3,000,000
合計金額				57,000,000